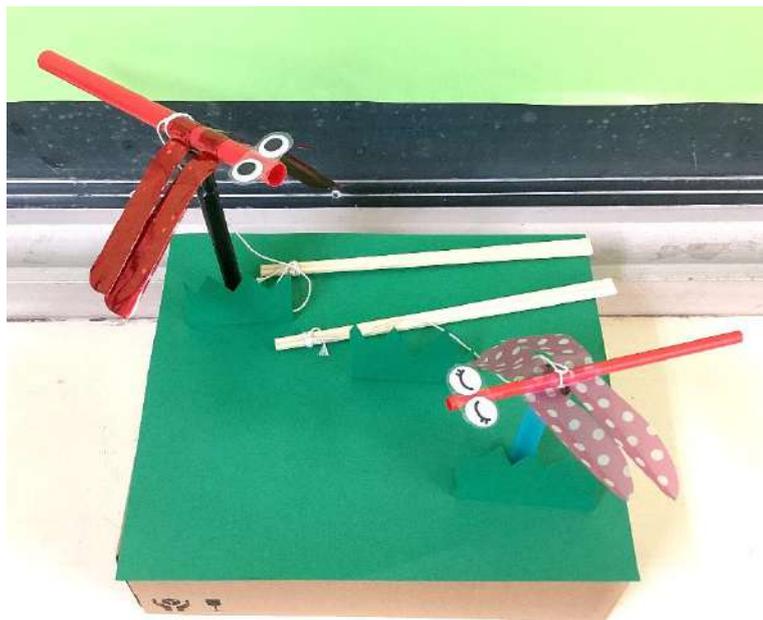


【教科】

赤とんぼくん（音楽科）



【キーワード】 握る 握ったまま保持、操作する 注視する

【特徴】

- 赤とんぼがゆらゆら揺れて飛んでいるように見える。
- 支柱の磁石とくっつくようになっている。

【使用目的】

- 歌の情景をより感じやすくする。
- 発声が難しい児童生徒の気持ちの表出を促す。

【使用方法】

- 割りばし部分を握り、高い位置で保持したり、ゆらゆら揺らしたりする。
- 支柱の先端についている磁石に赤とんぼをくっつけ、竿に止まっている様子を表現する。
- 割りばし部分を持つのが難しい場合は、赤とんぼを直接持っても良い。

【使用事例】「赤とんぼ」のいすとりゲーム

- ①「赤とんぼの」曲が流れている間、
教室内を
自由に
動き回る。



- ②曲が止まったら
一斉に支柱に
止まる。



（支柱の数は一人分少なくする）